

2013 年度第 5 回 東京農工大学職員組合 中央執行委員会 議事要旨

日時：2013 年 2 月 13 日(水)□18:00～20:00

場所：職員組合府中事務室

出席者：牛木秀治、平山 修、田中治夫、森山裕充、甲田菜穂子、佐藤慶太、
松川孝治、林谷秀樹、多羅尾光徳、平塚信子、吉田和佳奈

1. 委員会に先立ち、東京農工大生活協同組合専務理事の木内圭一氏が来室し、組合費のクレジット徴収事務代行業務について、中止したい旨依頼があった。

今後は、個々の組合員が「ゆうちょ銀行口座引落」へ直接契約すると、年間の事務手数料が現行より安価になる等の提案があり、手続きに必要な事務等はゆうちょ銀行から改めて詳細説明を行う準備があるとのことで、中執で早急に検討していくこととした。

具体的には、早めに次回職代会を開催し、各職場代表者に中執委員から説明を行い、個々の組合員への対応について協力を仰ぐこととする。

2. 前回の議事録の承認

第 4 回東京農工大学職員組合中央執行委員会議事要旨について、一部修正の上、承認された。

3. 報告事項

- ・都大教

多羅尾委員より、改正労働契約法の学習会に参加した旨報告があり、法律についてのポイント説明があった。

又、退職金切り下げ、給与削減問題について各大学の状況について報告があった。

- ・東大：労働委員会に提訴を検討中である。

→東大の提訴の情報を収集する。（多羅尾委員より都大教幹事会にて）

- ・学芸大：団体交渉を 2 回行った結果、訴訟や限定ストライキを検討中である。

- ・電通大：提訴を検討中。朝のビラまき等で状況の周知を図っている。

- ・天文台：団体交渉を行ったが決裂した。 (他)

- ・全大教

報告事項は特になし。

3 月 2 日(土)に行われる合同地区別単組代表者会議に平山副委員長が出席することになった。

- ・府中支部職代会について

森山府中支部委員長より、2 月 13 日昼に開催された職代会の報告があった。出席者は各職場代表者 7 名及び、森山府中支部委員長、田中書記長、多羅尾委員、松川府中支部書記長の 11 名であった。

資料に沿って退職金切り下げ問題、給与削減問題、改正労働契約法の説明を行い、各職場にて 2 月 26 日～3 月 8 日の期間に職場会を開催し、組合員の意見の吸い上げを行うよう依頼した。

尚、職場会には中執委員が最低 1 名は参加することとした。

- ・小金井支部執行委員会について

平山副委員長より、2月7日に開催された小金井支部執行委員会の議事録を基に、小金井支部での現状について説明があった。

4. 審議事項

- ・学長交渉について

当局から「退職金の減額について」の交渉継続断りの回答があったことについて、早急に再度申し入れを行うこととする。その際「学長交渉」ではなく「団体交渉」として文書及びメールで申し入れを行う。申し入れには前回の学長選で行った公開質問状の回答も添付することとする。

(「団体交渉」の場合は学長と限らず決定権者が出席すればよいことになるが、この交渉も断ってきた場合は、不当労働行為となる。)

又、本交渉の前に、事前交渉という形で相互確認を行ってから交渉に臨むよう提案することとする。

- ・今後の組合の方針について

牛木委員長より、組合員増加のため各職代から協力を仰ぎ、加入見込みのある職員を挙げてもらい、中執から勧誘に行くべきとの提案があった。

組合の活動をアピールしていくためビラまき等を行い、上記交渉の経過等も報告していくこととする。

- ・退職者歓送会について

佐藤委員より当日の進行について、事前に中執委員にメールにて連絡する旨報告があった。

当日の買い出しは森山委員、平塚書記が担当し、17時から会場にて順次準備を行うこととする。

5. その他

- ・工学部生協の建て替えについて

平塚書記より工学部生協（総合会館）の耐震工事があるとの報告があった。その場合工学部職員組合事務室は引っ越ししなければならず、工事終了後も現在と同じ場所に事務所を構えられるのか不明であるため、引っ越し先を含め、工学府長・本部に申し入れを行うことになった。

申し入れは「委員長名」「小金井支部長名」で文書で行うこととする。

- ・メーデー後の他大学との交流について

多羅尾委員より、一ツ橋大、学芸大、天文台、電通大が前向きとの報告があった。

なお、次回の中執は2013年3月13日(水)18:00～職員組合府中事務室で行う。